

京築ボーイズ全国大会に出場

2月19日に中学生の硬式野球チームの「京築ボーイズ」の選手17名が豊前市役所を訪れ、福岡県北支部代表として3月に関東地方で開催される「第48回日本少年野球春季大会」への出場を後藤市長に報告しました。

後藤市長は「豊前市を拠点に日ごろから練習をしている姿を目にしています。全国大会でも優勝できるよう期待しています。」と激励しました。



「建築士会豊前地域会」に感謝状

2月21日に豊前市役所で旧中津街道沿いに木製灯籠を設置するなど史跡伝承に貢献している「建築士会豊前地域会」に対し感謝状の贈呈式が行われました。

後藤市長からは、「地域に元気を与えてくれる素晴らしい活動で、さらに歴史を輝かせてほしい。」と謝辞が述べられました。

田中孝秀代表は、「今後は設置する木製灯籠の数を増やすとともに、さらに活動を充実させて、旧街道の風景に市民の方が思い入れを持ってもらうようにしたい。」と抱負を語りました。



城山桜公園植樹祭

2月23日に馬場公民館で公益財団法人緑進協会より馬場区へ山桜とソメイヨシノの苗木30本の寄贈がありました。式典後、城山桜公園に地元の方々と後藤市長はじめ市の担当者によって植樹が行われました。

植樹に参加した地元の方々は、「将来の子ども達のために大切に育てていきたい。」と話してくれました。



「ちづか見守り隊」が発足

2月26日に登下校中の児童の見守りや独居老人の見守り・声掛け活動を目的として、千束地区の方々約90名で構成される「ちづか見守り隊」が発足しました。隊員の方々は「地域の宝である子ども達を大切にしたい」という気持ちで、子ども達の登下校時に地域の通学路などで見守り活動をしており、「子ども達から大きな声で挨拶されるとうれし、元気をもたらす。」と教えてくれました。

豊前市内では、千束地区のほか他地区でも見守り隊が組織され、地元の方々により子ども達の登下校時の見守りにご協力いただいております。



磯田さん、渡邊さん100歳表彰

磯田スミ子さんと渡邊淑子さんが100歳を迎えられました。

2月26日、後藤市長が施設を訪れ、状と記念品を送り祝福しました。



認定農業者へ認定書授与

3月8日に市役所で新たに認定農業者となられた株式会社エフワイアグリへの認定書授与が行われました。今後は市内で農地を借り受け、ベビリーフ等のハウス栽培を大規模に行う計画です。

会社代表の各務秀人さんは「できるだけ早く地元で溶け込み、将来は豊前の特産と言われるような作物を作りたい。」と話し、後藤市長より「ぜひ安全で高品質な野菜の安定供給をお願いします。」と期待の言葉がかけられました。

※認定農業者制度とは

農業経営基盤強化法に基づくもので、農業者が自らの創意工夫により経営改善を進めようとする計画を市が認定し、その計画の実現に向けた取り組みを関係機関・団体が連携して支援していくこととする制度です。

この制度の認定を受けようと考えておられる方は、豊前市役所農林水産課までご相談ください。

